

『あなたは、もう打ちましたか?』 <HPV ワクチンのキャッチアップ接種>

2024.5/20

東京外国語大学 保健管理センター

現在、『HPV ワクチン』は定期接種の対象となっています。定期接種対象者の小学6年生～高校1年生相当の女性は、公費（自己負担なし：無料）で受けることができます。

ただ、HPV ワクチン接種をすすめる取組みが一時的に差し控えられていた期間（平成25年～令和3年）があったため、HPV ワクチンの定期接種の対象年齢の間に、HPV ワクチンの定期接種の機会を逃した方がいらっしゃいます。おそらく多くの学生の方々がこれに該当すると思われます。

現在、公平な接種の機会を確保する観点から、公費（自己負担なし）で接種が可能な「キャッチアップ接種」の機会が提供されていますが、その期間は令和7年3月までとなっています。この期間内に公費（無料）でワクチン接種を3回完了するには、令和6年9月頃までに第1回目の接種を開始しておく必要があります。

キャッチアップ接種の対象者：

・平成9年度生まれ ～ 平成19年度生まれの女性

誕生日が 1997年4月2日 ～ 2008年4月1日 生まれ

・過去に HPV ワクチンの接種を合計3回受けていない方

公費（無料）で 『HPV ワクチン』 接種が受けられます

< ワクチン接種スケジュール >



*：種類によっては1カ月

期間内に接種を完了するには 2024年9月までに初回接種を開始

上記の接種対象者に該当する方は、是非この機会に HPV ワクチンの接種をご検討ください。

なお 詳細は住民票のある自治体にお問い合わせください。

参考：「HPV ワクチン」は、子宮頸がんをおこしやすい種類（型）の HPV の感染を防ぐ効果があり、それに伴い子宮頸がんの原因の50～70%を防ぐ効果があるとされています。また接種するワクチンの種類によってはさらなる種類（型）の HPV 感染を防ぐ効果があるため、子宮頸がんの原因の80～90%を防ぐ効果があるとされています。

「HPV 感染症」・「HPV ワクチン」などに関する情報は「ほけせん便り 239号/Hokesen Newsletter No. 239」やその参考 URL などをご参照ください。

ご不明な点がございましたら、当保健管理センターまでお問い合わせください。

また、府中市医師会より「市民健康講演会」として「HPV ワクチン・子宮頸がん～大切な未来のために～」の案内（2024年5月25日（土））が届いておりますので、ご興味がある方は、是非ご参加をご検討ください。